

<小中学校AL丸わかり解説ブログ>

アクティブ・ラーニング

考え合う<響室>づくり

—授業の構想・起案から実践・評価まで—

梶浦 真 著

A5版 98頁 ¥980(税込) 全て送料無料



※間もなく発行!

- ☆多人数の小中学校AL解説ブログを一冊の本にまとめました!
- ☆方法論と方向論で校内研修と授業づくりの行く先が見える
- ☆「カリマネ」「振り返り学習」「評価」の三点はAL充実の要!
- ☆ALの導入“だけ”がAL導入のねらいではなかった?
- ☆新指導要領の考え方は世界の教育とどうつながっているのか
- ☆校内研修の講師が現在進行形で変わりゆくALの今を解説!

★梶浦 真 研修実務家。14年4月よりブログ「アクティブ・ラーニング—考え合う響室づくり」を開設。15年5月「アクティブ・ラーニングの基礎知識 小中学校編 I」をいち早く刊行。五刷を重ねるヒット本となる。この他、「学欲低下」「協働学力」「未来を拓く公学力」「疑問だらけの協働学習」「授業が見える漢字のはなし」など執筆多数。第39回全国協同学習研究大会にて記念講演を担当。多くの公立小中学校と協同で指導法(主に協働的な学習や考え合いの指導—評価)の研究に取り組む。「振り返りの学習化」「協働による課題解決能力の育成」などを研究。現在「アクティブ・ラーニング時代の振り返り学習」を執筆中。

★目次から一部抜粋

- ◆アクティブ・ラーニングは学校によって形式が異なる
- ◆アクティブ・ラーニングの「メリット」と「メソッド」—「わかる」と「はかる」
- ◆過疎地域の学校とアクティブ・ラーニング
- ◆子供の「知的活動」の活性化がアクティブ・ラーニングの鍵を握る
- ◆アクティブ・ラーニングの要は「ジレンマ・マネジメント」
- ◆アクティブ・ラーニング時代の教育評価(基礎知識①~⑪)
- ◆アクティブ・ラーニングのキーワードは「化する」指導にあり
- ◆アクティブ・ラーニング時代の学習課題
- ◆アクティブ・ラーニングを支える四つの問題領域
- ◆アクティブ・ラーニング時代の「振り返り活動」

- ◆授業のアクティブ・ラーニング化とワーク・シートの関係
- ◆教師の働きかけとアクティブ・ラーニング
- ◆アクティブ・ラーニングと「活動理論」
- ◆研修のアクティブ・ラーニング化とその効果
- ◆「アクティブ・ラーニング」と協働的な学び
- ◆アクティブ・ラーニングと「学習的コミュニケーション」
- ◆アクティブ・ラーニングと「反復学習」
- ◆アクティブ・ラーニングと子どもの「知識構築」「学力形成」
- ◆アクティブ・ラーニングと「主体的な学び」
- ◆アクティブ・ラーニングと「小学校プログラミング学習」
- ◆次期指導要領の趣旨とALの指導法
- ◆アクティブ・ラーニングを支える学びの三層
- ◆授業のアクティブ・ラーニング度を見つめる「三つの視点」

★「アクティブ・ラーニングの基礎知識 I II」とセットで割引(2冊 1800円 3冊 2400円)

★詳しくはホームページ「考え合う 響く室づくり」で検索!

発送先住所 〒 -	発送先 勤務先・自宅
担当(ご注文)者名	
学校名	連絡先 ☎ - - 注文冊数 冊 公費・私費

350-0811 埼玉県川越市小堤 658-4 (有)教育報道出版社
ホームページ <http://www.e-hodo.com/>
ブログ 「アクティブ・ラーニング 考え合う響室づくり」

ご注文受付 ファックス 049-299-7738
注文連絡用メールアドレス kyouiku@e-hodo.com
<http://blog.livedoor.jp/kyouiku39-smile/>